

タチヒダゴケ科

ナガミノゴケ

Macromitrium prolongatum Mitt.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… -

■ 県内分布

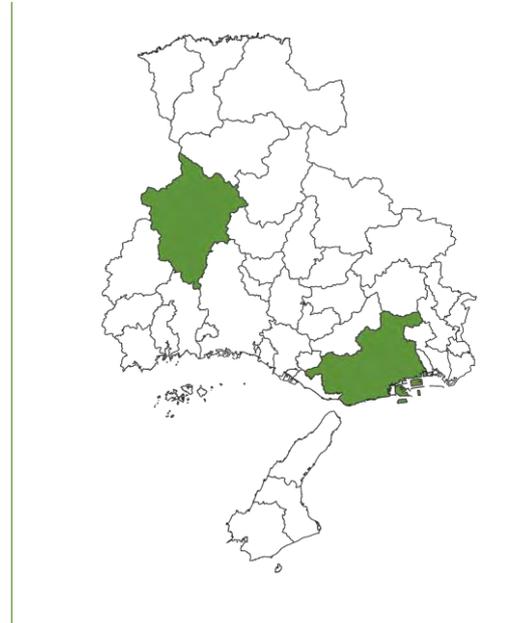
神戸市、宍粟市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

-

■ 保護上の留意点

-

■ 種の概要

茎は長くは、長さ5mmほどの多くの短い枝を多数つける。枝葉は長さ1.5-2.5mmになり、狭披針形で先は長く漸尖するか鋭頭、上部は多少竜骨状に凹む。葉は乾くと巻縮する。中肋は葉先に達する。葉身細胞は小型六角形から方形、密にパピラに被われて暗く、細胞の輪郭は不明瞭。雌雄異株で矮雄をつくる。蒴柄は短く長さ1.5-2.5mm、蒴は卵形で苞葉よりもわずかに外に出る。胞子は直径20-45μmで二形性を示す。山地の樹上に平たいマットをつくる。